

平成 22 年 6 月 30 日 第 10 号

飯豊連峰保全連絡会 ニュースレター

(このニュースレターは飯豊連峰保全連絡会の会員各位とこれまでの活動に出席頂いた皆様にお送りしています)

発行者：飯豊連峰保全連絡会

■飯豊連峰保全連絡会 第 5 回会合の概要について

平成 22 年 6 月 23 日（水）、新潟県岩船郡関川村・関川村村民会館にて、飯豊連峰保全連絡会第 5 回会合が開催されました。

飯豊連峰保全連絡会の平成 21 年度の活動報告が行われた後、飯豊連峰の山岳団体をはじめとする地域団体・会員より持ち寄られた平成 22 年度の実施計画について、情報交換が行われました。出席者の計画発表の内容は以下のとおりです。

【喜多方山想会】

- ・会として連絡会に登録し、今年度から活動に参加する予定。また、平成 21 年 3 月に設立された飯豊連峰環境問題連絡会の作業を 9 月上旬に計画しており、その事前調査と前年までのゴミの状況調査ならびに対応作業の検討を行う予定。

【新潟県環境企画課】

- ・門内岳避難小屋、御西岳避難小屋、頼母木避難小屋の修理（内容は添付資料参照）を計画しており、6 月 10 日にヘリで資材の荷上げを行い、既に工事は終了済み。その他、新潟県側の登山道や避難小屋の状況で気がついた点などあれば、情報提供頂けるとありがたい。

【喜多方市山都総合支所】

- ・飯豊連峰環境問題連絡会の活動として、切合小屋周辺のゴミの収集を 9 月上旬に計画している。昨年全てのゴミを回収できなかったため、引き続きの作業となる。
- ・三国小屋、切合小屋、本山小屋、御沢野営場に AED を設置する予定である。御沢野営場には簡易担架も設置予定。



平田代表の挨拶



会議の様子

【山田義巳（山賊会）】

- ・個人参加として、NPO 法人 飯豊朝日を愛する会の活動に協力を行いたい。

【小国山岳会・NPO 法人 飯豊朝日を愛する会】

- ・過去に作業を行った、梶川尾根・丸森尾根・天狗の庭・御西小屋周辺・玄山道分岐・切合の点検補修を実施する。
- ・梶川尾根（トットバノ頭～梶川峰、トットバノ頭）の侵食箇所の補修を行う予定。
- ・丸森尾根（丸森峰直下）にて、登山道を覆っている灌木を利用して、侵食箇所の補修を行う予定。

【環境省東北地方環境事務所】

丸森尾根、梶川尾根、ダイグラ尾根、大日杉、川入の各登山口に登山者カウンターを設置しており、林道閉鎖前の 11 月上旬に回収する予定。

また、各団体・会員より持ち寄られた実施計画から、NPO 法人 飯豊朝日を愛する会・小国山岳会が計画している梶川尾根上部、丸森尾根上部の保全作業を、飯豊連峰保全連絡会の合同保全作業とすることとなりました。

その他の議題として飯豊連峰の小屋のトイレについても話題となり、関係者で情報交換等を行いました。

■添付資料

- ・平成 22 年度 飯豊連峰 全体実施計画一覧表
- ・平成 22 年度 飯豊連峰 全体実施計画一覧図

第 5 回会合には 25 の団体個人、57 名の参加がありました。なお、合同保全作業については必要な許認可手続きを行い、日程や内容を会員各位にご案内をする予定としています。作業へのご協力をよろしく願います。

【発行者】

飯豊連峰保全連絡会

(事務局) 羽黒自然保護官事務所(坂本、佐々木)

〒997-0141

山形県鶴岡市羽黒町荒川字谷地堰 39-4

TEL : 0235-62-4777

FAX : 0235-62-4537

E-mail : RO-HAGURO@env. go. jp

※本ニュースレターは以下の URL のトピックスからも閲覧できます。

<http://tohoku.env.go.jp/>